

記入例（離職者のみ提出）

(様式第2号)

職業相談確認票（**住居確保給付金**・総合支援資金）

氏名・フリガナ・住所・電話番号を記入の上、ハローワークで職業相談・職業紹介・職業講習の受講をした際に、ハローワークの担当職員から下記の所要事項の記入と確認印の押印をしてもらってください。

フリガナ ●●●● ●●
氏 名 ●● ●●
住 所 川口市中青木●-●-●-●●●●
電話番号 ●●●-●●●●-●●●●

求職登録日 年 月 日

求職番号

相談日	安定所 確認印	担当者名	支援内容	特記事項
●●年 ●月 ●日	ハローワーク確認印		① 職業相談 2. 職業紹介 3. 就職活動セミナーなど職業講習の受講	
●●年 ●月 ●日	ハローワーク確認印		1. 職業相談 ② 職業紹介 3. 就職活動セミナーなど職業講習の受講	
年 月 日			1. 職業相談	
年 月 日			3. 就職活動セミナーなど職業講習の受講	
年 月 日				
年 月 日			1. 職業相談 2. 職業紹介 3. 就職活動セミナーなど職業講習の受講	

ハローワーク担当者記入・押印欄（本人の記入は不要）

※毎月2回以上の就労支援を受けることが必須です。

この相談確認票の写しを毎月の提出期日までに提出して下さい。
(※この相談確認票の原本はご本人様用として保管して下さい。)

※公共職業安定所において支援（*）を受けた場合は、安定所担当者から所要事項の記入と確認印の押印をもらったうえで返却してもらうこと。（ひと月に最低2回以上の支援実績を記入すること）

* 公共職業安定所の支援とは、職業相談、職業紹介、安定所が実施する就職活動セミナーなど職業講習の受講のいずれかをいいます。

※公共職業安定所において職業訓練の紹介又は訓練担当窓口への誘導を行った際、安定所担当者は特記事項欄にその旨記入してください。（特に求職者支援制度における職業訓練の受講申込書を交付した場合には、必ずその旨記入してください。）

※本票は、自立相談支援機関の支援員等及び社会福祉協議会の相談員との毎回の面接時に必要になるので紛失しないよう注意すること。

※公共職業安定所の記入・押印を受けた本票は、自立相談支援機関の支援員等及び社会福祉協議会の相談員との面接時に提示すること。